

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【公開番号】特開 2000-235859 (P2000-235859A)
 【公開日】平成 12 年 8 月 29 日 (2000.8.29)
 【出願番号】特願 平 11-36395
 【国際特許分類】

H 0 1 M 4/86 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 4/86 B

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 16 日 (2006.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 触媒層とガス拡散層とを備えたガス拡散電極において、上記触媒層が三次元連通性の孔を有する多孔質電解質 A とその孔中に触媒と電解質 B を含む微多孔性集合体を備えた構造であり、上記多孔質電解質 A のイオン交換容量がその孔中の電解質 B のイオン交換容量より大きいことを特徴とするガス拡散電極。

【請求項 2】 請求項 1 に記載のガス拡散電極を備えることを特徴とする固体高分子電解質型燃料電池。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

第一の発明において、多孔質電解質 A とその孔中の電解質 B とが、共にパーフロロスルホン酸樹脂であることが好ましい。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

第二の発明は、第一の発明のガス拡散電極を備えることを特徴とする固体高分子電解質型燃料電池である。